

## 稲瀬地区×専北「コメプロ」

### ○エントリー団体

専修大学北上高等学校

### ○コラボメンバー(役割分担)

稲瀬町自治協議会

:探究フィールドの提供 探究的な学びのサポート

北上市地域づくり課

:探究活動のコーディネート



### ○事業への思い・解決したい課題

高校生が「稲瀬地区の持続可能な米づくりプロジェクト(略称:コメプロ)」を通して、大きな社会変化が起こる時代において、よりよい未来を創るための知識・技術を習得することを目的として実施しています。

この取り組みでは、稲瀬地区をフィールドに、自分達の専門性と地域課題、そしてさまざまな情報や知識をつなげ、自分オリジナルの解をつくるマインドと力を養成します。実際に地域の方と向き合い、解決策を検討・実践する中で、ひとりひとりが「なぜ学ぶのか」「学びと社会はどうつながるのか」を深め、次のキャリアに向けた自分らしい学びを具体化します。

### ○コラボの経緯

専大北上高校と連携協定を締結している北上市のコーディネートによって、稲瀬地区の皆さんと一緒に事業を進めることができました。

### ○具体的な取り組み内容

稲瀬の皆さまにご協力をいただき、専大北上高校普通科アクティブラーニングコース情報ビジネス専攻3年生が年間を通して、持続可能な米づくりに向けた企画づくりを行います。高校生は、田植えから稲刈りまでの米づくりのプロセスを現場で体験するとともに、生産者の皆さんから、米づくりのこだわりや工夫をうかがい、「今よりも高い単価で、かつお客様が満足する販売方法」「今よりも負担が少なく、人口減少や高齢社会に対応した働き方改革」「金銭的価値以外の「米づくりをやってよかった」「米づくりに関わってよかった」と思える企画」等の持続可能な米づくりに寄与するための提案を行います。

### ○コラボの効果

ビジネスを座学のみで学ぶのではなく、その商品の背景から理解し、知識を実社会で活用するというプロジェクトベースラーニングの実践をすることができました。

### ○今後の展開

提案で終わるのではなく、実践につながるかたちで、次年度以降も継続していきたいと考えています。